

Tidings of flowers

2026年(令和8年)7月17日 福山市立山手小学校

くわいの植え付けをしました！

7月15日(水)の昼休憩、給食委員会の児童と2年生が、クワイの植え付けを行いました。

当日は、地域のくわい農家である喜多村さんを講師としてお迎えしました。喜多村さんに植え付け用の種芋を持ってきていただき、こどもたちは、22個のくわいを一つ一つ丁寧に植え付けました。

昨年度は、バケツでくわいを育てましたが、今年度は初めての試みとして、畑にブルーシートを敷き、その上に土と水を入れてくわい畑を作りました。こどもたちは、喜多村さんに植え方を教えていただきながら、芽が折れないように、また芽が上を向くように気を付け、等間隔に一つ一つ植えていきました。慣れない作業に苦戦しながらも、無事に植え付けを終えることができました。

また、くわい畑の隣では、5年生が畑を田んぼにして稲を育てています。今年度は、畑を活用して稲とくわいを育てるという新しい取組に挑戦しています。こどもたちと大切に育てながら、収穫の日を楽しみにしたいと思います。

5年生が稲を育てている田んぼ



くわいの
植え付け



くわいの種



❀ ありがとうの花が満開です ❀

友達や先生、家族、地域の方々へ「ありがとう」の気持ちを伝えられるこどもたちを育てるため、本校では「ありがとうの木」の取組を行っています。花のカードに感謝のメッセージを書いて相手に渡し、クラスで集めた後、クラスで満開になると昇降口の「ありがとうの木」に飾ります。6月から始めた取組で、今ではたくさんの「ありがとうの花」が咲いています。「本棚をきれいにしてくれてありがとう」「音楽発表会の練習を一緒にしてくれてありがとう」… 毎日、矢野先生が放送で紹介してくれています。学校中が温かい気持ちに包まれます。

